

令和7年 12月 18日

長野県知事 様

令和7年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和7年度	
会社名	株式会社エヌグループ	
住所	〒395-0154 飯田市下殿岡712番地1	
代表者名	代表取締役 熊谷友樹	
業種	製造業	建設業
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	木島恵美	
連絡先	TEL	0265-49-4171
	FAX	0265-49-4182
	電子メールアドレス	somu-ng@apost.plala.or.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物3R実践方針

地域社会から信頼される企業を目指すため、産業廃棄物の排出抑制、再生利用について、社員の意識・認識の向上を図り、適正処理の推進を徹底する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7年度目標値	6年度実績値	5年度実績値	4年度実績値
総排出量の推移 (㊦・kg・m ³)	200	126	280	20
リサイクル量の推移 (㊦・kg・m ³)	200	116	170	15
売上高の推移 (円)	100,000,000	93,000,000	95,000,000	93,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- 事務所ゴミについて、分別排出することにより、削減に取り組む。
- 長野県SDGs推進企業として、環境カテゴリの項目である、紙・コピー用紙等の裏面利用。
- 工事現場で発生した廃棄物を適正処理し、再利用100%を実施する。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- 産業廃棄物処理責任者等
 - 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
 - 産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
 - 処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
 - 従業員教育（研修）計画
 - リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
 - 処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
 - 不適正処理を発見した場合の協力体制
 - 自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
 - 独自に取り組む事項
- 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境ISO14001、エコアクション21等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度目標値	6年度実績値	5年度実績値	4年度実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全体	100	100	100	100